

1. 件名：日本原燃(株)再処理施設における検査活動の状況に係る面談

2. 日時：令和4年3月10日 13時00分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

寒川首席原子力専門検査官、早川上席原子力専門検査官

関主任原子力専門検査官、館内主任原子力専門検査官

清水原子力専門検査官

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

赤澤主任監視指導官、横塚技術研究調査官

原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門

上出安全審査官、藤原安全審査官

六ヶ所原子力規制事務所

皆川原子力運転検査官

日本原燃(株)品質保証部 部長 他5名

5. 要旨

○日本原燃(株)(以下「事業者」という。)から、新規規制基準の施行前に工事に着手された設備等に対し、事業者が実施している使用前事業者自主検査等の状況について、資料に基づき説明を受けた。

○原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

- ・設計及び工事の計画の認可申請については現在審査中であり、事業者の自主的な検査の状況については、今後、引き続き面談等で確認する。
- ・今回の面談資料に記載されているもの以外のすべての検査項目について、使用前事業者自主検査とそれ以外の自主検査とを区別して実施状況を説明すること。
- ・今後実施する原子力規制検査（基本検査運用ガイド「BM0010\_r0 使用前事業者検査に対する監督」）の検査対象の選定方法を検討するため、設工認における設備の類型（類型化パターン）や検査管理表の作成状況と内容について説明すること。

○事業者から、了承した旨の回答があった。

6. その他

資料：主な工事案件と使用前事業者自主検査の状況について